

平成 2 9 年 第 2 回 定 例 市 議 会

* 教 育 行 政 報 告 *

惠 庭 市 教 育 委 員 会

第2回定例会が開催されるに当たりまして、第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたします。

I C T 等 の 教 育
環 境 整 備 に つ い て

はじめに、I C T等の教育環境整備について申し上げます。
昨年度から進めておりました、学校ホームページのリニューアルが完了し、全小中学校において統一した様式とし、更新が容易に行えるようになりました。
今後は、各学校においても活用方法を研究し、地域に開かれた学校となるよう情報発信に努めて参ります。

学 校 教 育 施 設 の
整 備 に つ い て

次に、学校教育施設の整備について申し上げます。
柏小学校講堂の暖房機更新整備につきまして、防衛省より補助金の追加交付の通知があり、先日の臨時議会にてご承認いただいたところであります。
教職員住宅につきましては、繰越事業で実施しておりました、島松小学校管理者住宅の解体工事が完了したところであります。
今後も計画的に学校教育施設の整備に努めて参ります。

大 学 奨 学 金 制 度 に
つ い て

次に、大学奨学金制度について申し上げます。
昨年度創設した給付型の大学奨学金制度につきまして、第1期生となる奨学生8名の採用が決定し、4月末に1回目の奨学金を支給したところであります。
平成30年度の奨学生の申込み受付につきましては、10月を予定しており、学校への周知も含め、早めに事務を取り進め、生徒に安心して申込みしていただけるよう事務を進めて参ります。

学 校 訪 問 に つ い て

次に、学校訪問について申し上げます。

4月4日に開催した校長・教頭合同会議において、本年度の教育行政執行の基本方針を示し、5月9日から教育委員と教育委員会事務局で全ての小中学校を訪問し、学校教育基本方針に基づいた各学校の学校経営について課題等を共有したところであり、今後も学校と連携して教育の充実に努めて参ります。

全国学力・学習状況調査について

次に、全国学力・学習状況調査について申し上げます。

全国学力・学習状況調査は、4月18日に市内全校に在籍する小学校6年生及び中学校3年生を対象に、国語、算数・数学の2教科について、実施したところであり、国から結果通知があるのは8月であります。

また、標準学力テスト等につきましても既に各学校で実施しており、これらの調査結果も踏まえ、今後も学力向上に向けた取組を推進して参ります。

小中連携教育の推進について

次に、小中連携教育の推進について申し上げます。

昨年度設置した恵庭市小中連携教育推進委員会では、子どもの成長を支えるために、小・中学校9年間を見通した教育活動を実践していくこととし、年3回の全市合同会議を開催することとしております。

この度、5月30日に第1回目の委員会を開催し、市内全校の担当者の参加のもと、これまでの取組状況と本年度の計画等について情報交換を行ったところであります。

コミュニティ・スクールの導入について

次に、コミュニティ・スクールの導入について申し上げます。

地域と協働で子どもを健やかに育てていくコミュニティ・スクールの導入を進めるため、4月15日に柏小学校において地域とともに進める教育の核となる学校運営協議会を設置しました。

今後、柏小学校の実践を検証しながら全小中学校への導入を目指すと

<p>発達障がいにかか る通級指導教室に ついて</p>	<p>ともに、学校と地域との連携を更に発展させて参ります。</p> <p>次に、発達障がいにかかる通級指導教室について申し上げます。</p> <p>開設から2年目となりました発達障がいにかかる通級指導教室「ルルマップ」の運営に向け、4月18日に保護者説明会を開催し、対象となった児童41名の児童についての指導を順次開始しております。</p> <p>今後も児童一人ひとりの能力や状態に応じたきめ細やかな指導・支援を行って参ります。</p>
<p>学校給食について</p>	<p>次に、学校給食について申し上げます。</p> <p>学校給食の施設や設備につきましては、衛生管理と事故の未然防止のため、計画的に整備・更新を行っており、昨年12月から3月末にかけて、小学校給食センターの厨房内空調設備の更新を行ったところであります。</p> <p>また、4月からの学校給食における食物アレルギーの対応につきましては、安全で安心な給食の提供を図るため、アレルギー対応方針を変更して実施しております。</p> <p>今のところ変更によるトラブル等はなく給食を提供できており、今後も国や北海道の指導のもと、安全性を最優先とした給食の提供に努めて参ります。</p>
<p>地区会館等の整備 について</p>	<p>次に、地区会館等の整備について申し上げます。</p> <p>市民会館大ホールの吊物設備の第1期改修が3月末に完了し、電気設備、操作盤などが更新され、利用者の安全と利便性の向上を図ったところであります。</p>
<p>青少年国際交流派</p>	<p>次に、青少年国際交流派遣事業について申し上げます。</p>

遣事業について

市内の中学生・高校生が海外でのホームステイなどの体験を通して、国際理解や国際感覚とともに、コミュニケーション能力の向上を図ることを目的として、ニュージーランド・ティマル市に3月19日から4月7日の期間で中学生1名、高校生2名、随行者1名を派遣したところであり、様々な機会にその成果を紹介いただいております。

また、青少年国際交流受入事業として7月1日から22日の期間でニュージーランド・ティマル市の学生3名と随行者1名が来惠する予定となっております。

市民講座について

次に、市民講座について申し上げます。

市民の教養や生活技術の習得を通して学ぶ喜びと生活に潤いをもち、豊かな人間性を培うことを目的として、4月8日に島松公民館及び市民会館において、18講座、約350名の受講者により開講式を実施したところであります。

今後、年間を通して講座を開設し、市民に学習機会を提供して参ります。

長寿大学について

次に、長寿大学について申し上げます。

63歳以上の市民を対象に、生涯学習社会・長寿社会にふさわしい学習機会を提供し、高齢者の生きがいづくりと社会参加への促進をねらいとして、4月20日に48名の新入生と29名の大学院進級生を迎え、全学生239名で長寿大学がスタートしたところであります。

昨年、本市の特色である「読書」や「花」などについて学ぶ「まちづくり科目」を新設しましたが、今後も市民ニーズに応じた講座を開設し、「次世代につなぐ人づくり、地域(まち)づくり」を進めて参ります。

少年の主張について

次に、少年の主張について申し上げます。

て

青少年が自分の考えを正しく伝える力を身に付け、自我形成の助長を目的として、5月31日に恵北中学校において市内各中学校代表生徒による発表会を開催したところであります。

最優秀賞受賞者1名が、7月13日開催の「少年の主張石狩地区大会」に出場することになっており、大会での活躍が期待されるところであります。

読書活動の推進について

次に、読書活動の推進について申し上げます。

図書館では、3月から視覚障害者情報ネットワーク「サピエ」を導入し、視覚に障がいのある方に郵送による録音図書の貸出しを行うなど、障がい者サービスの充実を図ったところであります。

4月からは指定管理者が図書館を管理運営していますが、開館時間が拡大され、市民サービスの向上が図られるなど順調に運営がなされているところであります。

また、恵み野旭小学校が子ども読書活動優秀実践校として文部科学大臣表彰を受賞いたしました。恵庭市として7校目の受賞であり、学校図書館の一層の充実に努めて参ります。

郷土資料館事業について

次に、郷土資料館事業について申し上げます。

郷土資料館では、4月19日から5月7日にかけて「五月人形展」を、4月22日から5月21日にかけて発掘調査の道具や方法を展示した「発掘のしごと～恵庭を掘る」を開催いたしました。

5月には「昔の道具体験」や「星空観察会」を開催し、歴史や自然に触れていただきました。

更に、ふるさと教育の一環として、収蔵している民俗資料を市内全小学校に巡回させながら配送し、児童が身近なところで恵庭の歴史・文化に触れるふるさと教育宅配事業を、5月から実施しております。

また、カリンバ遺跡につきましては、6月から史跡整備に向けた水文環境調査を開始し、データの収集を行っているところであります。

以上、はなはだ簡単ではありますが第1回定例会以降における教育行政執行の主なものについて、その概要を報告いたしました。

今後とも、恵庭市の教育水準向上のため一層の努力を重ねて参る所存でありますので、議員各位のご指導とご協力をお願い申し上げ、教育行政報告といたします。